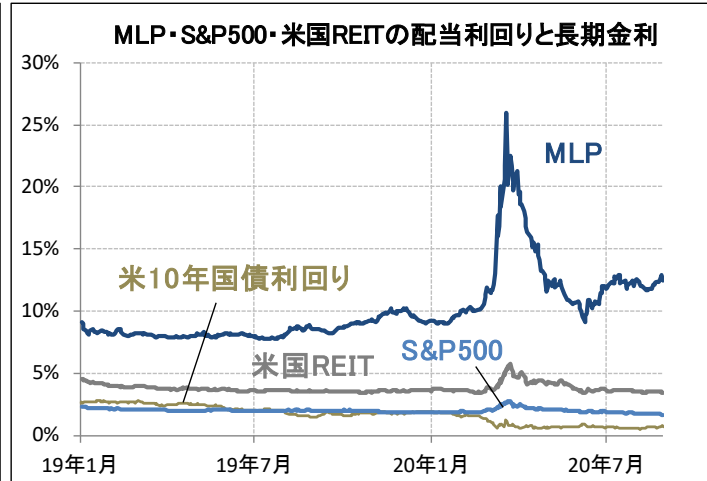
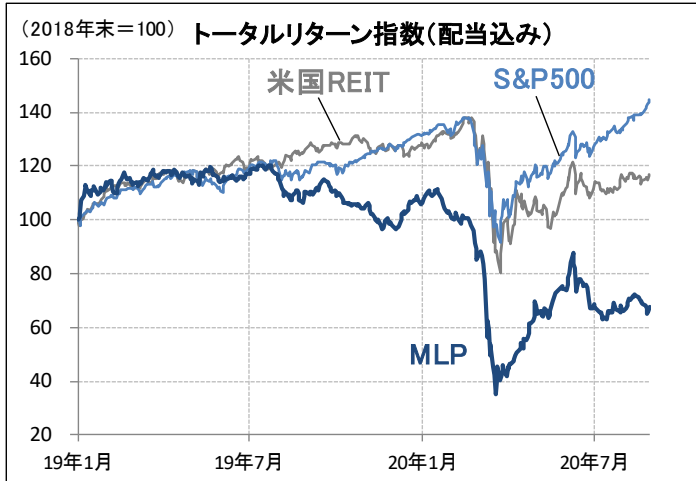




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年8月21日	129.10	732.52	12.32%	6,977.27	1.73%	19,048.12	3.54%	0.63%	42.34	2.45
2020年8月28日	127.53	723.62	12.46%	7,207.10	1.67%	19,430.32	3.45%	0.72%	42.97	2.66
前週比	-1.2%	-1.2%	0.14%	3.3%	-0.06%	2.0%	-0.09%	0.09%	1.5%	8.5%
年初来	-41.6%	-36.5%	3.28%	10.0%	-0.16%	-9.0%	-0.12%	-1.20%	-29.6%	21.4%
前年比	-44.1%	-37.8%	3.82%	23.9%	-0.35%	-6.3%	-0.13%	-0.76%	-23.0%	18.0%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2019年1月2日~2020年8月28日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪先週の米国MLP関連ニュース≫

- 特になし。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比1.2%の下落となりました。米国株(S&P500指数)は米連邦準備制度理事会(FRB)が2%超の物価上昇を容認する新たな金融政策指針を公表したことが好感され上昇しました。

商品市場では、ハリケーン「ローラ」がメキシコ湾岸に接近し、大規模な石油施設の操業停止が明らかとなったことで、原油・天然ガス価格は上昇基調で推移しました。WTI原油先物価格は前週末比+1.5%の42.97ドルへ上昇した一方、ヘンリーハブ天然ガス先物価格は前週末比+8.5%の2.66ドル(2019年11月以来の高水準)へ上昇しました。天然ガス価格に関しては、ハリケーン要因以外にも、米欧や東アジアでの気温上昇により、発電用の天然ガス需要が高まるとの観測が足元の市況を押し上げているとの見方があります。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したのですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●当社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。